

日本大学理工学部は、1877年に創立された伝統あるドイツ ダルムシュタット工科大学との学術文化交流提携の下、大学院修士課程修了時に双方の大学から修士の学位を取得することを可能とする「デュアル ディグリー プログラム」の実施に関して合意いたしました。

現在、EU 圏内において各種アクレディテーション機関を通じての単位互換、学位の相互認証による急速なグローバル化が進んでいます。日本大学理工学部（大学院理工学研究科）は、本学及び長年の提携関係にあるダルムシュタット工科大学双方の学生に対し、各々異なる文化圏で専門教育を受ける機会を与え、日本大学及びダルムシュタット工科大学の2つの学位を3か年で取得することを可能とし、国際社会において自身のキャリア展開を行い、グローバルな技術者・研究者を育成することを目的として本プログラムを実施し、下記により募集することといたします。

## 記

### 1 派遣先

ドイツ・ダルムシュタット工科大学（大学院）

### 2 派遣人数

2名以内

### 3 留学期間

原則2年間（申請の翌年度10月から2年間）

### 4 応募資格

- ① 留学期間開始時に、大学院理工学研究科博士前期課程土工学・社会交通工学・建築学・海洋建築工学専攻の1年次に在学することが決定している者（国籍が日本以外である場合、在留資格が「留学」である者を除く）（上記、4専攻以外は応相談）
- ② ダルムシュタット工科大学土木・測量工学専攻における、2年間の独語・英語による授業及び論文指導を含む留学生活に適応できると思われる者（TOEFLのスコアとしてはiBT61点以上が望ましい）
- ③ 所属する専攻主任及び指導教員の推薦を受けられる者
- ④ 研究課題がダルムシュタット工科大学で受入れ可能なものであること（指導教員を通じて申込前にダルムシュタット工科大学の指導予定教員と研究内容の打合せを済ませておくこと）

### 5 留学中の主な経費

- ① 留学先大学の授業料免除
- ② 成田空港からフランクフルト国際空港までの往復航空券を支給
- ③ その他個人負担となる経費 ・留学生在籍料 ・学生寮、教材、図書費等の費用

### 6 選考方法

応募学生に対して書類選考及び面接試験等（10月初旬を予定）を実施します。

詳細は応募者へ連絡します。

### 7 出願書類

- ① 願書
- ② 成績証明書
- ③ 専攻主任及び指導教員連名の推薦状
- ④ TOEFLスコア
- ⑤ 履歴書
- ⑥ 志望理由書

\* 願書は研究事務課ホームページ (<http://www.kenjm.cst.nihon-u.ac.jp>) よりダウンロード可。

### 8 出願期間及び提出先

出願期日：平成28年9月29日（木） 提出先：研究事務課（駿河台校舎10号館3階）

### 9 備考

- ① 本プログラムによりダルムシュタット工科大学大学院において修得した単位は修了に必要な単位として認定することができます。ただし、認定可能な単位は入学前既修得単位等によるものと合わせて10単位を超えることはできません。
- ② 本プログラム適用の者が、留学前に日本大学大学院理工学研究科において修得した単位は、ダルムシュタット工科大学大学院における学位取得のための単位として認められることがあります。
- ③ 本プログラムに参加した学生が、ダルムシュタット工科大学大学院の修了要件を満たさなかった場合であっても、日本大学大学院理工学研究科の修了要件を満たすことにより、日本大学の修士の学位を取得することができます。
- ④ 国際情勢に鑑み、留学期間中の安全確保が難しいと判断された場合は、プログラム実施を中止することがあります。